

少子化による学校の統合が進む中、秋田市退職校長会と市小・中学校校長会が市内の小中学校の校歌やスクールソングの保存、継承事業に取り組んでいる。両会は「各学校ゆかりの楽曲は卒業生をはじめ関係する人の財産。忘れられることなく、後世に引き継いでいけるよう活動していく」としている。

退職校長ら収集・保存

事業の発起人で、中心となつて活動しているのは市退職校長会の大山重幸副会長（71）と、会員の今田智範さん（65）。秋田市内の小中学校に関連する校歌などの音源を収集している。

これまでに校歌63曲のほか周年記念歌、応援歌などのスクールソング81曲が集まった。県退職校長会ホームページ内（QRコード）で公開しており、曲を聞いたり一部はダウンロードしたりできる。



楽曲の収集には市小・中学校校長会の協力を得た。ホームページ

ホームページで公開

ページでは各学校の校舎、校章の写真とともに歌声付きで楽曲を聞くことができる。「校歌を聞いたり一緒に歌ったりして、自分の小中学校時代を思い出してほしい」と今田さん。大山さんは「同窓会などの場で歌ってもらいたい。閉校して時間がたっている学校の楽曲の保存も目指しており、楽譜や歌詞などの資料の提供をお願いしたい」と話した。

秋田市小中学校 校歌

秋田市退職校長会では、市内各小・中学校のご協力を得て、各校の校歌を収集し、当ホームページに掲載することにいたしました。これにより、各校のすばらしい音楽資料を全小・中学校で共有できるとともに、市民全体の貴重な財産として大切に保存・活用されるものと考えます。各校の校歌を、どうぞお楽しみください。

校歌を聞くことができるホームページ

名前 _____ 年 _____ 組 _____

秋田魁新報2025年8月29日付(記事は手直ししています)

① ~~~~~ 部を表す言葉を、リード文から9字で抜き出して書きましょう。

--	--	--	--	--	--	--	--	--

② 問い①の曲とは、具体的にどのような曲でしょう。当てはまるものを全て選んで、()に○をつけましょう。

()校歌 ()市民歌 ()応援歌

()国歌 ()周年記念歌 ()それぞれの心に残る歌

③ 校歌が卒業生をはじめ関係する人の財産として、忘れられることなく後世に引き継いでいけるよう、ホームページではいろいろな工夫をしています。

あなたがよいと思う工夫を一つ選び、選んだ理由を書きましょう

よいと思う工夫	
選んだ理由	